

出会いの扉

このコーナーでは、市内で活動している団体・サークルを紹介します。広報紙でPRして活動の輪を広げ、仲間を増やしてみませんか。掲載希望は市民広報課まで（☎65-6504）。※営利や宗教・政治・選挙を目的とするもの、限られた地区の住民が参加する活動や団体などは掲載できません。

認知症キャラバンメイト ひなた

＜事務局＞清水 みよさん（☎62-7468）

活動場所 西部福祉ステーション、小中学校・各種団体



活動PR

認知症キャラバンメイトの養成講座を受けたボランティアグループです。認知症になっても安心して暮らせるまちとなることを願い、学んだ知識や体験等を地域・学校などで市民に伝え、認知症の人やその家族を温かく見守り支援する「認知症サポーター」を一人でも多く増やす啓発活動を行っています。

今年から、西部福祉ステーションで、認知症の方や介護をしている家族、地域の方が集える認知症カフェ「ひなたカフェ」を始めました。誰でも参加できる憩いの場ですので、気軽にお越しください。お待ちしております。

ひなたカフェのお問い合わせは、地域包括支援課（☎65-7841）までお願いします。

10月11日(日) 浅井お市の里を疾走

浅井ふれあいグラウンドを発着点に「あざいお市マラソン」が開催され、今年は5,200人を超える参加がありました。

当日は、心配された雨も降ることなく絶好のマラソン日和となり、参加したランナーは、自己記録の更新や完走を目指し、コスモスが揺れる草野川沿いの自然豊かなコースを走り抜けました。沿道からは大きな声援や拍手が送られ、大会を盛り上げました。



10月12日(月・祝) 笑いあり、感動ありの大道芸

世界で活躍するパフォーマーが集まる「大道芸フェスタ in 虎御前」が、虎姫生がいセンター前で開かれました。

17回目を数える今年は、フープやジャグリング、パントマイムをベースとした演劇パフォーマンスなど、様々なジャンルのパフォーマー5組が出場し、様々な技を織り交ぜ観客を魅了。会場には、フリーマーケットや地元団体の飲食ブースなどが軒を連ね、家族連れらが楽しい一日を過ごしました。



ながはま 見聞録

Nagahama Hotnews

このコーナーは、長浜の見どころ、市民の皆さんの活動の様子やまちで見かけたほっとした話題を紹介します。あなたが知っている旬の話題などがあれば、市民広報課（☎65-6504）までお知らせください。市公式 Facebook ページでもさらに詳しくみることができます。

https://www.facebook.com/nagahama.hotnews

「長浜 ほっとにゆ〜す」 検索

10月3日(土)、4日(日)、11日(日)、17日(土) 長浜城再興を祝う秋の一大イベント

長浜の秋を飾る一大イベント「長浜出世まつり」が中心市街地一帯で開催されました。

全国各地から約200組のアーティストが集結した「アートインナガハマ」では、街中に所狭しと作品が並んだほか、ワークショップも行われ、訪れた人を楽しませました。

また「豊公まつり」では、石田三成や山内一豊などに扮した武者行列がまちなかを練り歩き、槍を振りかざしたり、勝どきをあげるなどのパフォーマンスを披露し観客を沸かせました。

恒例の「きもの大園遊会」には、およそ700人が参加し、色とりどりの着物が街を華やかに彩りました。



▲アートインナガハマ



▲豊公まつり



▲きもの大園遊会

10月4日(日) 小谷城と城下町に思いを馳せる

浅井三代が活躍した小谷城とその城下町を活かした「小谷城ふるさと祭り」が30周年を迎え、今年から「小谷城戦国まつり」と改め、小谷城戦国歴史資料館前広場で開催されました。

地元自治会やまちづくり団体らが、地元特産の品などを多数出店したほか、和太鼓やライブなどステージイベントも充実。目玉となる武者行列が会場入りすると、観客から惜しみない拍手が送られました。

